

平成27年度「JOC国際人養成アカデミー」開催要項

1. 趣 旨 標記アカデミーは、「JOCゴールドプラン」の長期的国際競技力向上戦略の一環として位置づけられた事業である。本事業は競技力向上につながる組織、人、財政などにおける「国際力」の強化を見据え、将来JOCやJOC加盟競技団体を代表し、国際スポーツ組織等の政策決定過程に関与できる人材、あるいは国際的な折衝において活躍できる人材の育成を目的とする。
2. 主 催 公益財団法人日本オリンピック委員会
3. 後 援 文部科学
4. 受講者 (1) JOC、JOC加盟競技団体から推薦される下記の者
 - ① 将来JOC/NFを代表しIOC、IF/AF等の国際スポーツ組織における役員や専門委員会委員(例: 審判、競技ルール、医事、コーチング、マーケティング等)、または国際競技大会のスポーツディレクター等として、その団体や組織の政策決定過程における活躍が期待できる者
 - ② JOC/JOC加盟団体の国際的な実務関係者あるいは今後その可能性のある者。
- (2) その他JOCが認めた者
※英語による講義を理解できる語学力(TOEIC700点以上目安)を有することが望ましい
5. 受講定員 新規受講者を30名程度とする。
6. 受講料 10万円(税込。宿泊費含む/交通費は含まない)
※ マナー・プロトコール実習に関する材料費を別途徴収する。
7. 実施方法 (1) 期間 平成27年7月17日(金)～11月1日(日)
7月17～19日、7月24～26日、8月21～23日、28日～30日、9月11～13日、10月16～18日、23～25日、10月30日～11月1日の全8週間。
※ 各週とも原則金曜は19時開始、土曜は終日、日曜は午後終了を予定。
※ 別日程にて、補講・修了後研修としてリフレッシュ研修も実施予定。
- (2) 場所 味の素ナショナルトレーニングセンター 他
- (3) 宿泊 講習期間中は、味の素ナショナルトレーニングセンターもしくは国立スポーツ科学センターでの宿泊を原則とする。
- (4) その他 受講開始から原則3年間で修了のための期限とする。
8. カリキュラム(予定)とその狙い

1. 日本のスポーツに関する基礎知識(全6コマ)
諸外国と情報交換する上で必要な日本のスポーツ・スポーツ組織に関する知識を養う。
2. 世界のスポーツ、国際スポーツ組織に関する基礎知識(全6コマ)
国際戦略を立てる上で不可欠な、国際スポーツ組織に関する知識を養う。
3. 国際戦略・スポーツ外交(全8コマ)
スポーツ外交を円滑に、かつ戦略的に行うために不可欠な手法、国際スポーツ組織やスポーツ政治に関する現状を学ぶとともに、「国際人」について考える。
4. スポーツとメディア(1コマ)
国際戦略を効果的に進める上で不可欠な、メディアの活用方法について考える。
5. 民族性・社会性を背景とした外国人との付き合い方(全5コマ)
国際戦略を立てる上では相手の宗教・歴史・国民性を理解した上で接することが重要であることから、地域ごとの外国人との付き合い方を学ぶ。
6. マナー・プロトコール(全4コマ)
国際人として堂々と振る舞える所作を学ぶ。
7. コミュニケーションの実際(全50コマ)
論理的思考、パブリックスピーキング(講演・スピーチ等)、ディベート、交渉、プレゼンテーション、リーダーシップ等のコミュニケーション方法について英語で学ぶ他、第二外国語の挨拶表現、仮説思考、定量分析等、戦略構築の要諦を身につける。
8. アセスメント(修了試験)
修了予定年度に上記1～6の講義に関する口頭試験と筆記試験を実施する。7の講義は授業全体を通して評価し、英文レポート点等を加えた合計点にて修了判定を行う。